

平成29年9月11日

神奈川県知事

黒岩 祐治 様

社会福祉法人かながわ共同会津久井やまゆり園

みどり会（家族会）会長 大月 和真

津久井やまゆり園再生基本構想（案）に関する要望書



黒岩知事におかれましては、昨年7月26日未明に津久井やまゆり園を襲った未曾有の惨事に対しまして、一貫して、ご遺族、利用者、家族、職員さらには津久井やまゆり園を支えて頂いている地域住民の思いに寄り添って、園の再生にご尽力を賜っておりますことに、何よりも心強く、改めて厚くお礼申し上げます。

また、8月24日に県として「津久井やまゆり園再生基本構想（案）」を取りまとめ、その後、私ども家族会を対象とする説明会を開催して頂いたことに重ねてお礼申し上げます。家族会としては、基本構想（案）の内容を受け止め、了解しているところではありますが、この基本構想（案）を少しでもよりよい形で実現するため、次の事項を要望させていただきますので、特段のご理解とご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

8月24日に決定されました津久井やまゆり園再生基本構想（案）（以下、構想案といいます。）によりますと、千木良および芹が谷の新施設の設置者及び運営主体について「県立施設とし、運営については引き続き指定管理とする。」と記載されております。

構想案の段階では諸事情からやむを得ないと理解しておりますが、決定段階におきましては、少なくとも現在の指定管理期間中である平成36年度までは「運営主体について社会福祉法人かながわ共同会とする。」と明記頂きますよう要望いたします。利用者および家族から絶大な信頼があり、この間、お互いに励まし合いながら事件を懸命に乗り越えてきました社会福祉法人かながわ共同会以外にこの再生を担える運営主体は考えられません。

なお、新施設を可能な限り早期に開設して頂きますことと千木良の施設整備を優先的に行って頂きますようお願い申し上げます。既存施設の活用については事件を思い起こすことのないよう十分な改修をお願いしたいこと、津久井地域のグループホームで私達の帰りを心待ちしている利用者があること、短期入所利用者を含む地域の方々の多くが早期の帰還を望まれていることなどにご配慮をお願いいたします。

さらに、専門性の高い多様なサービスの提供に、食事や衛生、健康・運動環境の充実につきましても追加を頂きますようお願い申し上げます。

以上

津久井やまゆり園再生基本構想（案）に関する要望書の補足説明

1 利用者定員について

これまで多くの家族は、千木良に戻りたいと願ってまいりましたが、今後の利用者の意思決定支援の傾向を踏まえて、千木良に戻りたいという数多くの意思が確認できたときは、その希望が可能な限り叶うように新施設の利用者定員枠を確保していただけますよう、お力をいただきたくお願い申し上げます。

2 開設時期について

千木良と芹が谷に新施設を建設するという計画の概ねの予定では、平成33年度に順次入所していく旨の記載がございます。福祉先進県神奈川に相応しい福祉施設となることを強く願っているところでございます。

しかしながら、現在の仮移転先での生活を考えますと、少しでも早く新施設の建設に取りかかっていたら、一日でも早く移行できることを願ってやみません。今後、基本設計やスケジュールが具体的に示されてくると思われますが、どうか柔軟な対応を進めていただき、できるだけ早く仮移転先での生活にピリオドを打ち、新施設へ移行できるようお願い申し上げます。

3 千木良の新施設について

千木良と芹が谷の2施設の建設にあたっては、家族としては千木良の新施設建設に優先して取り掛かっていたらと願っております。一日でも早く元の場所に戻りたいと願っている利用者や家族の気持ちにどうかご配慮をお願い申し上げます。